

平成25年度第4回印西市地域公共交通会議 会議録

開催日	時	平成26年3月26日(水)	午後2時から
開催場所		印西市役所 2階附属棟 23及び24会議室	
出席者		高島一郎会長、上條公司副会長、山田敏文委員、戸村静夫委員、山崎利雄委員、都留崎隆史委員、瀬戸雅一委員、日比生則子委員、伊藤政之委員、石井 隆委員、豊泉達樹委員(代理 柿沢様)、森 勉委員(代理 三上様)、佐藤信之委員、泰間 隆委員、小高久男委員、山本大助委員(代理 佐藤様)、須藤賢一委員	
欠席者		市村結花委員、飯高次夫委員、菅野 八重子委員、伊藤昌央委員	
傍聴者		企画政策課 堀江課長、渡邊交通政策担当課長 酒井交通政策室長、堀越主査、山本主任主事	
		10名	

1 次第

1. 開会 署名

2. 協議事項

(1) 鎌ヶ谷観光バス有限会社による「千葉ニュータウン中央駅」から「新鎌ヶ谷駅」間の一般乗合い運行について

3. その他

4. 閉会

1 開 会

- (事務局) 本日は、お忙しい中、ご出席いただき、誠にありがとうございます。ただ今より、平成25年度第4回印西市地域公共交通会議を開催いたします。
- (事務局) 本日、市村委員、菅野委員におかれましては、所用により、飯高委員、伊藤昌央委におかれましては公務により欠席されております。
- (事務局) 豊泉委員及び森委員におかれましては、所用により欠席されておりますが、代理といたしまして、それぞれ有限会社都市交通タクシーより柿沢様、ちばグリーンバス株式会社より三上様、また山本委員におかれましては、公務により欠席されておりますが、代理といたしまして、我孫子市建設部交通課長補佐佐藤様にご出席いただいております。
- (事務局) そのため、本日の出席委員は17名で、印西市地域公共交通会議設置要綱第7条第3項により成立いたしますことをご報告いたします。
- (事務局) また、本日、協議事項の説明にあたり鎌ヶ谷観光バス有限会社 専務取締役 徳永様にご出席をいただいております。
- (事務局) 本日の会議につきましては、印西市地域公共交通会議設置要綱第7条第6項の規定により、公開とさせていただきます。なお、会議の傍聴でございますが、傍聴の申し出がありますが、入室を許可してもよろしいでしょうか。

【 「異議なし」との声あり 】

【 傍聴者入室 】

- (事務局) それでは、協議事項に入らせていただきますが、議事進行につきましては、高島会長にお願いいたします。また、高島会長には、本日の議事録確認者の指名をお願いします。

2 協議事項

(1) 鎌ヶ谷観光バス有限会社による「千葉ニュータウン中央駅」から「新鎌ヶ谷駅」間の一般乗合い運行について

- (会 長) それでは、議長を務めさせていただきます。本日の会議の議事録確認者については、戸村委員を指名させていただきますので、よろしくお願いいたします。
- (会 長) それでは、「2. 協議事項」に入らせていただきます。はじめに「(1) 鎌ヶ谷観光バス有限会社による「千葉ニュータウン中央駅～新鎌ヶ谷駅」間一般乗合バスの運行について」事務局から説明をお願いします。

【事務局の概要説明後、鎌ヶ谷観光バス(有)が資料により説明】

- (会 長) ただいま、鎌ヶ谷観光バス有限会社から説明がありましたが、ご質問等はございますか。
- (委 員) 千葉ニュータウン中央駅から新鎌ヶ谷駅までノンストップで運行するということが、その間に駅が3つあります。都合が合えば降ろしたり乗せたりした方が良いのではと考えていたが、いかがでしょうか。
- (鎌ヶ谷) 千葉ニュータウン中央駅から新鎌ヶ谷駅まで電車だと10分弱です。朝の通勤時間帯にバスを走らせると25分位かかります。各駅のバス停に乗り入れると、もう少し時間がかかります。今回、印西市の住民の皆様の要望で運行することになった経緯を踏まえると、これが40分かかると、朝の忙しい時間帯には乗らないのではないかと考えてノンストップにしました。
- (委 員) 先程の説明の中で「利便性」と言っていたが、利便性とは時間のことか。
- (鎌ヶ谷) 「時間」とともに「料金」とあわせてと考えています。
- (委 員) 子どもの回数券は売らないのか。
- (鎌ヶ谷) 子どもの回数券は、設定していません。

(委員) 電車の方は、子どものことも考えて設定している。「利便性」というのが伝わらない。子どもを乗せた方が、将来性があるのではないか。「利便性」があつて、将来、顧客を増やせるのではないか。

(鎌ヶ谷) 平日の朝晩の通勤、通学の時間帯がバス代の営業収入源と考えています。その時間帯は、子どもはあまり乗らないと考えました。主に学生と社会人を考えての設定です。

(委員) 将来的には考えるのか。

(鎌ヶ谷) 土日もあわせて、たくさん乗るようであれば、検討していきたいと考えている。

(委員) 1日片道500人程度の設定で、朝夕中心ということで、全ての運行需要に対して最初から対応することは難しい気がする。また今回の協議事項は、住民主導のバスを運行するという意義を認識する必要がある。その上でバスを走らせる意味を最初に確認しておく必要があるのではないか。

(会長) ご意見として何うところである。

(委員) 高花地区の住民の朝夕のラッシュなどの話から声が盛り上がり、新鎌ヶ谷観光バスと話し合いを進めていったと聞いている。今回、新鎌ヶ谷駅のイオン前に停留所を設置するということがイオン前と駅までの距離は、どのくらいあるのか。

(鎌ヶ谷) 当該バス停は、新鎌ヶ谷駅北口を降りて踏切を越え右側のロータリーに入った所の新鎌ヶ谷駅の南側にある。距離にして500~600m位です。北口のロータリーは狭く、既存のバス路線でいっぱいであるので、南側のイオン前のロータリーの所となりました。

(会長) 徒歩で何分位かかりますか。

(鎌ヶ谷) 途中、踏切があるため多少時間が違いますが、3分位です。

- (委員) 通勤・通学でバスから電車に乗り換える利用が多いと思う。雨の時を考えると、できるだけ駅に近い北口にバス停を置く手配ができないか。
- (鎌ヶ谷) 私どももそう願っていましたが、今のロータリーの状況だと厳しいです。将来、例えば今ある植込みを整理されたら、入る余地があるのではないかと考えておりますので、鎌ヶ谷市へ働きかけたいと思っております。
- (委員) 途中で止まる停留所がないので、昼間の時間帯で乗客が少ない場合どうするのか。何人位を予想しているのか。
- (鎌ヶ谷) 料金 300 円として、200 人の往復 400 人の利用で収支が合うと考えております。そのため、朝夕の通勤時間帯に乗って頂ければ、昼間の時間帯は 10 人～15 人でも大丈夫と計算しています。
- (委員) 本来、この案件は、4 条事案ではないのか。
- (事務局) 鎌ヶ谷観光バス会社が事前に関係する機関に相談、確認をしており、また関係する印西市、鎌ヶ谷市、千葉運輸支局、鎌ヶ谷観光バスの四者が集まって協議し、乗合バスの調整をしており、その結果、当市の地域公共交通会議会長宛に交通会議の開催依頼があったものがございます。
- (委員) 今後も、この会議で、このような話があるのか。
- (鎌ヶ谷) 今回の事案については、300 円の運賃がポイントであります。安く運行するには、どのようにするか考えました。通常 4 条ですとスタートの時点で車両が 5 台以上あるいは予備車 1 台を入れて 6 台ないといけません。弊社では、鎌ヶ谷市内でコミュニティバスをやっているので 1 台と 1 台の予備車があり 2 台あります。そのため、あと 4 両そろえないといけません。その 4 両をそろえて 2 台を動かすとなると、運賃が 300 円では厳しいです。今回 300 円で運行するには余分な車両は買わない。IC カードも使わないので不自由さはあるが 300 円で運行したいと考えています。
- (委員) これからは、一般乗合の事案は交通会議で提案すればよいという考え方があるのかと考えたので聞いたのですが、そういうことでよろしいですか。

- (事務局) 今回の件は、十分な調整等が図られたということで、交通会議開催の依頼を受けたところです。そのため、すべての事案が交通会議に計られるかということではありません。事前に十分な調整をしたということで、ご理解いただきたい。
- (委員) 十分な調整があれば可能であるということで、分かりました。
- (副会長) 資料の14ページの車椅子だが、どなたか補助する人がいますか。
- (鎌ヶ谷) 運転手さんですね。ただ、車椅子を押すことはできるが、体を支えることなどは資格がないとできないので介助の方がいれば、大変助かります。
- (副会長) そのことは、きちんとしておいた方が良いでしょう。介助者は、印西市のふれあいバスでは無料になっている。そのことは、どうなっているか。
- (鎌ヶ谷) 介助者は、無料です。
- (副会長) 事故のないようにお願いしたい。地域公共交通会議を持つことによって、申請が簡潔になった。400人の乗車が当初はあっても徐々に減少することがあるかもしれない。利用者が減少したから、赤字だからやめるのでは困る。現に地域公共交通会議で協議したのにそのような事例がある。そうならないように、最低でもこの位なら運行するということは、社内できちんと話し合いを持たれたか。
- (鎌ヶ谷) はい、もちろんもちました。運転手の中には路線バスの運転経験者もおります。運行させることに、私どもは社運を賭けてもおり、採算がどうなるかについても考えております。観光バス会社なので、PRはもちろんだが、例えば、お客様から広告料を頂く手段もある。皆様に楽しく乗っていただく楽しいバスが大前提であります。頑張っってやっていきたいと考えております。
- (副会長) 半年や1年でやめることがないように、釘を刺しておきたい。
- (委員) 時刻表をみると最短20分で設定しているが、計算すると70キロ位になる。先ほど実際に走行した場合に25分かかったが大丈夫か。
- (鎌ヶ谷) はい、実際バスを走らせ、朝の時間の特に7時台は、信号調整がうまくできていて、

時間がかりませんでした。ただ、戻ってきてからすぐ出る場合の運転手の休憩時間が、渋滞していて時間が押すと、なくなってくることを考えると、この時間はタイトであります。関東運輸局千葉支局との調整のうえもしかしたら1本なくなる可能性もあります。

(委員) このダイヤは電車の接続を考えているのか。

(鎌ヶ谷) 考えておりません。

(会長) 他にご質問等ございますか。特にないようですので、「協議事項(1) 鎌ヶ谷観光バス有限会社による「千葉ニュータウン中央駅～新鎌ヶ谷駅」間一般乗合バスの運行について」ご異議ございませんか。

【 「異議なし」との声あり 】

(会長) 異議なしと認めます。それでは、「協議事項(1) 鎌ヶ谷観光バス有限会社による「千葉ニュータウン中央駅～新鎌ヶ谷駅」間一般乗合バスの運行について」は、協議が調いました。

(会長) 以上をもちまして、本日の協議はすべて終了いたしました。会議進行にご協力をいただき、ありがとうございました。それでは、会議進行を事務局にお返しします。

3 その他

(事務局) 次第の3の「その他」でございますが、他に皆さまから何かございますか。

(事務局) それでは、以上をもちまして、「平成25年度第4回印西市地域公共交通会議」を終了いたします。長時間にわたり慎重審議、誠にありがとうございました。

平成 25 年度第 4 回印西市地域公共交通会議の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

平成 26 年 4 月 9 日

委員 戸村 静夫